

第7次NACCS詳細仕様説明会 質疑応答集

項番	質問内容	回答	区分
1	Windows10は使えますか？	第7次NACCSの動作確認環境OSについてはWindows10は対象外です。 ただし、現行のようなパッケージソフトの起動制限を行わず、サポート対象外であることを承知の上、自己責任にてご利用いただくことを可能とします。	共通
2	IDA業務で項目追加がありますが、第6次NACCSで送信業務用の外部ファイル保存しておいたテキストファイルを、第7次用パッケージソフトで展開したら後方互換として自動変換されるのでしょうか？ 併せて、EDA業務の分についてはどうでしょうか？	IDA業務の送信用外部ファイル保存して頂いているテキストファイルは、そのまま第7次用パッケージソフトで展開すると、国内運送先等の追加項目分があり、項目順が異なるため展開する前にファイル内容を修正して頂く必要がございます。 EDA業務分については項目追加が無いため、そのまま利用が可能です。	通関
3	項番2に付随して、前回の更改時にも項目追加分として外部ファイルの作り直し等が発生したので、変換ツールなどの提供を希望します。	IDA等の業務実施件数が多い一部の業務について、変換ツールの提供が可能かどうか検討させていただきます。	通関
4	項番3の変換ツール等を使用せずに対応する方法はないか？	第6次中にIDA業務のみを行い事項登録中で更改を迎え、更改後にIDB業務から情報を呼出す事で、7次用の並び順でIDA画面に展開する事は可能です。その後、7次用のファイルとして外部ファイル保存して頂く対応もでございます。	通関
5	海上入出港編においてWebNACCSの変更点の説明がありましたが、VPX等のパッケージソフトでの業務については変更はあるのでしょうか？	122ページ下段の以降の案件について対応が可能となりますが、基本的な業務フローに変更はございません。	海上入出港
6	45ページ下段の「共通管理番号の自動補完」について、資料の記載は輸入食品のIFAのみが記載されていますが、動植物も対応しているのでしょうか？ 輸入食品と動物で別々の共通管理番号が払い出された場合はどのような対応を行えば良いのでしょうか？	資料はIFAの際の例となり、共通管理番号を利用できるIPAやILA等でも同様に自動補完が可能です。 輸入者コードとB/L番号が同一であれば、全て同じ共通管理番号が自動補完されるため、別の番号が払い出される事はありません。	通関

7	Windows10は総合運転試験時にはサポート期間内の為使用可能でしょうか？	総合運転試験期間中は使用できるよう検討中ですが、円滑な7次NACCSへの移行の為Windows11への切り替えをぜひお願いいたします。	共通
8	ACL業務に新たに設けられる統合電文について、英語版の業務仕様書の掲載はされていますか。	業務仕様書で英語版を作成しているものは以下のページに掲載しております。ACL業務についてはページ下部の帳票のフォルダ、SAT(輸出関連業務の帳票)をご覧ください。 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/system/ref_7nac/gyomu-e.html	貨物(海上)
9	海上出港前報告関連業務については、仕様変更はありますか。また、英語版の業務仕様書の掲載はされていますか。	海上出港前報告関連業務の仕様の変更はございません。EDIFACT電文をご利用の場合はEDIFACTのバージョンアップのご対応をお願いいたします。業務仕様書で英語版を作成しているものは以下のページに掲載しております。ACL業務についてはページ下部の帳票のフォルダ、SAS(輸入関連業務の帳票)をご覧ください。 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/system/ref_7nac/gyomu-e.html	貨物(海上)
10	ACL業務にファイルを添付できる仕様変更は予定されていますか。	ACL業務にファイル添付を可能とする機能は検討の結果、対応見送りとしております。	貨物(海上)
11	複数行での折り返し可能化の対応があるとのことですが、改行コード自体は設けられないのでしょうか。	NACCSでは改行コードは項目移動のキーとして利用しているため、設けることができません。複数行項目においては引き続きスペースにて改行を表わす対応とさせていただきます。	UI・端末
12	第6次NACCSの接続試験環境はいつまで利用可能でしょうか。	更改直前まで利用可能とするか現在検討中です。総合運転試験頃を目処にご案内してまいります。また現在試験環境をご利用の場合は個別の案内も差し上げることになるかと思えます。	共通
13	JASTPROコード一覧の提供が終了するとのことですが、JASTPROコードと法人番号の紐付けは行なった方が良いでしょうか。	一覧表の提供は終了しますが、6次NACCSと同様にご利用いただけます。なお、輸出入申告の際の輸出入者の名称や住所の英字での補完を行うためにはJASTPROコードと法人番号の紐付けをしていただく必要がございます。	通関
14	ACL業務や通関業務を利用しています。項目変更は何を見ればいいですか。	第7次の業務仕様書をご確認ください。	その他
15	自動車通関証明のシステム化で、MOTASの連携のために申請者側で税関の審査終了後に何か対応が必要でしょうか。	税関での審査後に自動車通関証明情報は自動でMOTASに連携されますので、追加でのご対応は不要です。	通関

16	WebNACCSに保税搬出入関連の登録業務はないのでしょうか。	申告や搬出入など、項目が多くかつ多数件処理する業務はWebNACCSでの処理に適していないため設けておらず、包括保険や入出港関連など一部の登録業務のみとしております。保税関連業務は登録業務は実施いただけませんが、登録した内容は照会業務でWebNACCSから確認可能です。	UI・端末
17	スマホでWebNACCSを利用する際には、デジタル証明書は追加で契約が必要でしょうか？	現在利用されているPCに加え、スマホでも利用される場合は、端末追加の契約が必要です。スマホを含めデジタル証明書を取得する端末台数分になるよう契約下さい。	UI・端末
18	スマホは、個人スマホでの利用も可能でしょうか？	NACCSセンターでは、利用スマホの制限を設けておりません。各社社内規程に基づきご利用をご検討ください。	UI・端末
19	スマホの機種変更等を行った場合のデジタル証明書の取得は、PCの端末入れ替えと同じく再発行の手続きを行えば良いですか？	ご認識の通り、同じ認証コードで取得できる端末は1台のみとなりますので、利用スマホを変更する場合も再発行のお手続き後、新しいスマホ端末で取得して頂く必要がございます。	UI・端末
20	総合運転試験はどの位の期間試験を実施する事ができるのでしょうか？	7月から9月にかけて、毎月2週間程度を3回実施する事を予定しております。	その他
21	151ページのお知らせで法人番号を国税庁法人番号公表サイトでの照会方法が記載されているが、法人番号情報照会(IIE01)業務は使用できなくなるのでしょうか？	IIE01業務は引続きご利用できます。 IIE01業務は法人番号を入力し、法人番号に紐づく情報を照会できる業務です。 一方、国税庁法人番号公表サイトは、会社名から法人番号も照会できるサイトとなっているため、参考として記載しております。	その他
22	第7次NACCS用の業務仕様書は既に公表されているのか？ また公表されているものは確定版なのか？	152ページでお知らせしていますように、現在NACCS掲示板にて掲載しております。仕様確定となり掲載準備が整い次第、順次掲載をしています。	その他
23	GW配下用PS廃止に伴う対応でEXC型電文は対象外との事だが、GWサーバから受信できないと社内システムへの取込みができないがどのような対応を行えば良いか？	EXC型電文については、出力先は必ずどこか1つの設定しかできません。 GWサーバにて受信した電文を社内システムへの取り込む場合は、開発して頂く必要がございます。 EXC型電文の帳票を印字のみで利用する場合は、netNACCS等のパッケージソフトに出力する様に設定の変更をお願いいたします。	共通

24	パンニング情報の輸出管理番号紐付け件数の拡大で、コンテナ通知情報等で1500件以上の分割された電文を受信の場合に、受信した電文が最終か判定する方法はありますか。帳票受信中に障害が発生した場合やネットワークの不具合で受信間隔が開いた場合に受信した、電文が最後かどうかを確認したい場合を想定しています。	最後の電文であるかの項目は設けておりません。運用状況を見極めニーズがあった場合、7次NACCS更改後に項目追加の要否を検討いたします。	貨物(海上)
25	RSS01業務の取消しが複数回行われた場合、最新の受信情報はどこを見て判断すればいいですか。	ID通知枝番と、端末編でもご案内したパッケージソフトの印字機能を利用して最新の情報であるかの判定にご活用ください。	貨物(海上)
26	修正申告の審査業務効率化の案件は税額の計算機能については、手計算でのミス防止の観点からぜひ導入していただきたかった。 実装見送りとのことだが、現時点で実現の予定はあるのでしょうか。	ご希望に添えず大変申し訳ございません。現時点で税額計算機能の実装や検討についての具体的な時期は決まっておりません。	通関
27	近々7次NACCSの利用を見据えて、社内PCの更新を予定しています。6次NACCS中にWindows11に対応した場合も、6次NACCSで問題なく利用できるでしょうか。	6次NACCSの動作環境確認OSにWindows11が含まれておりますので、問題なくご利用いただけます。	共通
28	NVC01業務の送信件数は1送信20件から拡大されないのでしょうか。	検討の結果、拡大は行わず6次NACCSと同様1送信20件までの送信です。	貨物(海上)
29	現在会社のPCで使用しているOSはWindows10Proです。Windows10は第7次NACCSの動作確認環境に含まれますか。	Windows10は第7次NACCSの動作確認環境に含まれませんので、Windows11への更新をご検討ください。	共通
30	通関業務でGW配下のメール処理方式のパッケージソフトを利用しています。GW配下のパッケージソフト廃止とはどのような変更でしょうか。	現在メール処理方式の自社システムで取得した電文を自社システム側でGW配下のパッケージソフトで帳票等の展開を行っていただいているかと存じますが、廃止後は帳票等の展開等の部分を自社で開発していただく必要がございます。ただし、帳票数も膨大なため申告控をはじめとするINC型、EXZ型電文についてはメールボックスへの配信の他、パッケージソフトでも取得できるよう宛先設定の強化対応を行います。パッケージソフトでPDFでの出力、テキスト電文での出力機能もございますのでこれらの機能も併用してご対応ください。 また、業務送信電文作成機能をGWにて対応できない業務については、netNACCSを利用するなど代替手段に切替をお願いします。	共通
31	海上簡易輸入申告(SDC)業務は通販貨物のみが対象になるのでしょうか。	通販貨物のみを対象としています。	通関
32	現在NACCSで申告できないマニュアルの申告については、7次NACCSでも対象となる申告は変わらないでしょうか。	マニュアルの申告の対象業務は変更ありません。	通関

33	マニュアル申告の際の様式には、運送場所や通販貨物識別等の項目追加が行われるのでしょうか。	マニュアル申告の様式についても法定項目の為、項目追加をする方針です。	通関
34	通関の際に通関業のIDと通関士のIDの使い分けを行っており、パッケージソフトのメインメニュー左上のログインID欄で確認を行っています。新しいパッケージソフトのログインIDの確認はどこですればよいのでしょうか。	メインメニュー画面右の最上部にログイン中のIDの表示欄がございますので、そちらを参照ください。	UI・端末
35	ACL業務の通知先数の変更はありますか。	ACL業務の通知先数は変更ありません。	貨物(海上)
36	貨物状況通知サービスの通知先については指定はできるのでしょうか。例えば1つの端末に通知情報を集約することを想定しています。	通知先の指定は可能です。通知先IDとともに、論理端末名を指定していただく必要があります。	貨物(共通)
37	輸入食品のIFA業務について、6次NACCSの入力電文をテキスト形式で外部保存して7次NACCSでも使用することはできますか。	使用可能です。使用していただくに際し制限事項や条件がありますので、今後の説明会の際に詳細を案内させていただきます。	UI・端末
38	第7次NACCSの出力情報の一覧はどこから取得できるのでしょうか。	EDI仕様書の付録6-7、付録6-8を参照いただきますようお願いいたします。 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/system/etcdoc/dai7jikanren/ediindex.html	EDI
39	輸入申告の運送先等の項目追加はデバン後多数の貨物があった場合でも、定まっている運送先を全て入力しなくてはならないのでしょうか。	法定項目としており、輸入申告時点の貨物の運送契約に基づいて全ての運送先について申告いただく必要があります。具体的には、主たる貨物の運送先1か所を共通部に入力するとともに、運送先の一覧をMSXで添付していただくようお願いいたします。	通関
40	ACLの受信で電文分割を希望しない場合の申し出はいつ頃、どのような形式で行えばいいのでしょうか。	自社システムの方向けの機能の為、まずは接続試験前に意向の確認をさせていただきます。また、総合運転試験中にも設定変更を承る予定です。NSSではなく、希望有無を確認する様式をNACCS掲示板に掲載するなどしてご案内予定ですが、時期や掲載場所は未定の為、まずは接続試験に関する案内をお待ちください。	貨物(海上)
41	現在使っているnetNACCSをそのまま使えるのでしょうか？	資料30ページでご案内しました通り、第7次用のパッケージソフトを別にインストールしていただく必要があります。また、デジタル証明書も第7次用の証明書を別に取得していただく必要があります。インストール方法等については来年2025年5~6月頃に行う総合運転試験説明会やNACCS掲示板にてご案内いたします。	共通
42	スマホも使えるとの事ですが、通関業務も実施可能ですか？	資料30ページにご案内していますように、スマートフォン、タブレットについては、WebNACCSのみを対象にしています。WebNACCSは海上入出港業務と一部の照会業務のみが対応しており、輸入申告などの通関業務を実施する事はできません。	共通

43	51ページからの納期限延長に係るリアルタイム口座対応で、納期限日に残高不足等で引き落としエラーとなり、その日中に納付ができなかった場合はどうなるのでしょうか？	納期限日に納税していない事となるため、納期限日以降に納税となった場合は延滞税が追加で引き落としされる事となります。 納期限日当日中に当初指定した口座からの引き落としが難しい場合は、53ページ下段や54ページ上段に記載の通り、口座番号の変更や直納またはMPNへ納付方法を変更して納付していただく事も可能です。	通関
44	51ページからの納期限延長に係るリアルタイム口座対応で、納期限日が土日祝日の場合は、対応時間でない銀行があり引き落とせない事がありますが、どのように対応すれば良いのでしょうか？	システムで算出した納期限延長の納期限日が税関閉庁日の場合は、翌開庁日が実際の納期限日となりますので、土日は翌月曜以降、年末年始についても1/4以降が納期限日になり、銀行休止の日は重なりません。 (現状の特例申告即納(口座)の納期限日も同様となっています。)	通関
45	65ページの国内運送先の所在地等の入力日本語で入力可能でしょうか？	日本語での入力はできません。輸入者住所等と同様にアルファベット(英数大文字)での入力のみとなります。	通関
46	メール処理方式の自社システムについて、メール処理方式が廃止になり、UOM業務業務とnetNACCSパッケージソフトを利用するという意味合いでしょうか。	メール処理方式と連動していたパッケージソフトのみが廃止になるので、メール処理方式の自社システムは引き続きご利用いただけます。自社システム側で現在ご利用の機能の対応が難しい場合は、netNACCSやインタラクティブのパッケージソフトで業務実施いただくこととなります。パッケージソフトをご利用いただく場合、これまでメール処理方式の自社システム側で連動できた部分について、帳票受信の設定など一部変更が必要になりますのでご注意ください。	共通
47	スケジュールについては、6次NACCS更改と同様実際の業務を試せる総合運転試験を予定しており、その際パッケージソフトやデジタル証明書のインストールが必要という理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。	共通
48	外為法の利用をしている輸出入者ですが、経済産業省へ申請をするのには、第7次NACCS用のnetNACCSパッケージソフトをインストールする必要がありますか。	資料116ページに記載している申請様式をご利用であれば、ブラウザで行えるWebNACCSでの申請が可能となりますので、パッケージソフトのインストールはご不要です。デジタル証明書はWebNACCSでも使用しますので、インストールしていただく必要がございます。	共通
49	6月27日にWEB説明会を実施する予定と掲示板に掲載されているが本日の説明会と同様の内容でしょうか？	同様の説明になります。説明会に来られない方にご連絡頂けると幸いです	その他
50	CSN業務で事前予約した場合、通知契機の業務が行われると帳票が出力されますが、ポップアップ通知をすることは可能でしょうか？	6次NACCSにおいて電文受信時ポップアップ通知する機能がありますので7次NACCSで同様の機能を利用してポップアップ通知することが可能です。	貨物(共通)
51	IDA以外の業務(IFA、ILA等)においても、共通管理番号の自動補完は可能でしょうか？	事前に払出した共通管理番号があれば、IFA、ILA等他法令届出の事項登録で共通管理番号を自動補完することができます。	通関

52	運送場所の入力欄について、輸入申告事項登録の入力位置や許可書等の帳票の出力位置は確定しているのでしょうか？	運送場所について入力位置や出力位置は確定しており、詳細については掲示板の仕様書に掲載しております。	通関
53	共通管理番号の自動補完は他社が申請したものでも可能でしょうか？	他社が申請したものでも自動補完されます。	通関
54	自動車通関証明書の現在の手続きがNACCSでシステム化されるということでしょうか。	ご理解の通りです。	通関
55	システム化した場合も自動車通関証明書の交付手数料については、現在と同様ですか。	税関関係手数料令に変更はございません。	通関
56	WebNACCSはnetNACCSとどのように異なりますか。また、第7次NACCSではどのようなWebNACCSの業務を予定しているのでしょうか。	netNACCSはクライアントソフトをPCにインストールしてご利用いただくのに対し、WebNACCSはWebブラウザからアクセスしてご利用いただけます。6次NACCSで現在ご提供している海上入出港、照会業務を中心とした輸出入通関・貨物関連業務等に、7次NACCSでは資料39ページの6業務を追加します。 付表6-10 WebNACCS対象業務一覧 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/data/edi_7nac/ediv7_f6-10-2.pdf	UI・端末
57	国内運送先が複数ある場合の主たる貨物の運送先の定義はどのように判断すればいいのでしょうか。個数の多さなどで判断すればよいのでしょうか。	何が「主たる貨物」かはケースバイケースと考えられるところ、合理的な判断基準（例：最も数量の多い貨物、最も価格の高い貨物等）であれば、任意の基準で「主たる貨物」を決定・入力いただいて構いません。	通関
58	国内運送先の入力項目の郵便番号は任意入力項目ですか。	任意入力項目です。	通関
59	郵便番号を入力したら、住所が自動で補完されるようになりませんか。	WGでも検討を行いました。住所の自動補完は行わないこととなりました。	通関
60	国内運送先の所在地の住所表記は日本語の表記をアルファベットにしたものか、それとも英語の表記に基づいて番地が先行する表記いずれになるのでしょうか。	可能な範囲で、日本における住所の記載の順番で入力をお願いします。	通関
61	輸入申告時点では運送場所が決まっていないため、運送場所識別を「N」として申告した後、運送場所が決まった場合は情報の変更が必要でしょうか。	輸入申告後許可前で運送先に変更があった場合には、可能な範囲で申告内容を修正ください。ただし、当初申告の時点で誤りがあった場合には、申告内容を修正いただく必要があります。 輸入申告（本申告）後に運送先に変更があった場合には、申告内容を訂正していただく必要はありません。ただし、当初申告の時点で誤りがあった場合や、予備申告の時点で申告した運送先が本申告時に変更があった場合には、申告内容を訂正いただく必要があります。	通関
62	27ページのMSX業務で通関業者が添付登録されたファイルを、輸出入者がMSD業務を使って取得する事が可能でしょうか。	資料にも記載の通り、MSX業務等の添付登録業務を行った利用者コード(5桁)以外からの取得はできません。	共通
63	宛先管理について、現在の論理端末名は第7次NACCSでも変更なく利用できますか。	論理端末名は変更いたしませんので、引き続きご利用可能です。	UI・端末

64	管理している論理端末数が多く、設定が複雑だったため、第6次NACCS更改時は一括設定の相談をした経緯があります。第7次NACCSでも、同じような対応はしていただけるのでしょうか。	対応部署は現在検討中ですが、対応可能と考えております。総合運転試験時の宛先管理設定がそのまま第7次NACCSに反映されますので、今後の説明会にてご案内いたします。	UI・端末
65	26ページの非同期電文の対象見直しで、直納納付書については引続き代表端末に出力させたい場合はどのようにすればよいのか？	netNACCS端末、インタラクティブ端末、SMTP双方向から輸入申告する場合は、それぞれの申告端末毎に事前にUOK業務にて出力先を変更したい出力情報コード(直納納付書であれば、SAF001・AAF001)を指定し、代表端末と同じ端末宛てに登録する事で対応が可能です。 メール処理方式から輸入申告する場合は、事前に利用者ID毎にUOM業務にて、出力情報コードを指定して変更登録が可能です。	共通
66	79ページの受託航空会社でのACH11の呼出しで、二次委託先の弊社でも呼出しが可能でしょうか？	NACCS上は二次委託等の情報はありません。現在NACCSサポートシステム(NSS)のシステム設定にて[委託元航空会社情報]にて登録がある場合は、呼出しが可能となります。	貨物(航空)
67	105ページの見本採取票の電子化ですが、同様に動物検疫等でも見本採取票を書面で受け取っているが、電子化するのは輸入食品分だけでしょうか？	見本採取票の電子化は輸入食品分のみ対応されます。輸入食品以外の動物検疫等については引続き書面での受け渡しとなります。	食品
68	109ページの動物検疫所からの連絡機能で、指定保管場所関係者へも通知がくるが、弊社は指定保管場所ではあるがISS業務は他社が行っており実施していないが、通知を受け取る事はできるのでしょうか？	ISS業務を実施した指定保管場所関係者へ通知がされることから、ISS業務を実施していない御社では通知を受け取れません。	動検
69	84ページの航空貨物における仮陸揚業務の改善で、空港外の保税蔵置場への運送は可能になるのでしょうか。	空港外の保税蔵置場への仮陸揚貨物の運送は対象外です。	貨物(航空)
70	67ページの急増する輸入貨物への対応で、プラットフォーム等コードはいつ頃提供されるのでしょうか。	現在関税局・税関にて詳細検討中です。少なくとも総合運転試験までには提供させていただきます。	通関
71	67ページ急増する輸入貨物への対応で、プラットフォーム等コードが無い場合はどのように対応すればよいですか。	バスケットコードを用意しますので、バスケットコードを入力後にプラットフォーム等名をご入力ください。	通関
72	65ページ急増する輸入貨物への対応で、⑦名称等識別の「1」と「2」の使い分けはどのようにしたらよいですか。	「2」は主に通販貨物等で個人宛の場合を想定しています。 以下のような使い分けを想定しています。 ・「運送場所の名称等」欄に「運送先の場所の名称」を入力する場合(例：○○倉庫、△△工場) → 名称等識別を「1」としてください。 ・「運送場所の名称等」欄に「貨物の引渡しを受ける者の氏名又は名称」を入力する場合(例：個人の氏名、□□商店(商号、屋号)) → 名称等識別を「2」としてください。	通関
73	自動車通関証明書システムのシステム化の手数料の納付方法の「電子納付」、「印紙」、「現金」とは何を指しますか。	電子納付はMPNを指し、「印紙」と「現金」は言葉通りです。	通関
74	RSS01業務の改善で、取消となったID通知枝番が再度RSS01業務を実施された場合に、同じ場枝番で払い出されることはないのでしょうか。	新たに枝番が払い出されますので、取消となった枝番が重複することはありません。	通関

75	64ページ急増する輸入貨物への対応で、運送場所識別等は通販貨物でない貨物に対しても対応が必要でしょうか。	全ての貨物が対象になりますので、ご対応をお願いいたします。	通関
76	P44の共通管理番号の紐づけ拡大について、輸入者コードではなく、税関事務管理人の法人コードには紐づかないのでしょうか？	IDAやIFA業務等の輸入者欄にご入力いただいた輸出入者コード(法人番号含む)が対象です。 IDA業務の税関事務管理人欄のコードは紐づけ対象外です。	通関
77	<p>説明会資料P65「国内運送先に関する追加項目概要②」の所在地や名称の入力チェックに関する質問です。</p> <p>IDA業務仕様書にて、下記のようなチェックがあります。 「運送場所識別に「C：貨物に係る運送契約において、輸入許可後の運送先として、輸入者の住所と同じ場所のみが定められている場合」が入力されており、かつ以下の項目が入力されている場合は、輸入者情報（住所・名称）と完全一致すること。なお、輸入者情報（住所・名称）と完全一致する内容は、以下の項目についてすべて一致した場合を指す。」</p> <p>この場合、例えば、「運送場所の名称等」でいえば、「輸入者名」と「運送場所の名称等」の英字で入力する文字列が完全一致しないとエラー電文が返ってくるという認識でお間違いないでしょうか。</p>	ご認識の通り、運送場所識別をCとした場合、運送場所の名称等は入力可能ですが、輸入者欄の入力内容と完全一致しないとエラーとなります。完全一致は、スペースやカンマなどの位置も同じとなります。基本的には運送場所識別をCとした場合は、運送場所の名称等は入力不要です。	通関